

2021年度 静岡英和女学院中学校卒業式・後期終業式

聖書 ルカによる福音書 10章27節

心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。また、隣人を自分のように愛しなさい。

愛するようになる

中学三年間の義務教育課程を修了した緑の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また本日ご臨席をいただきました保護者の皆様、ご家族の皆様、お嬢様のご卒業を心よりお慶び申し上げます。あらためて皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

また在校生の皆さんも感染症の予防に努めながら一年間の学びを修められました。皆さんの学びに神様の祝福をお祈りしています。

そして本年度をもって退職する先生方がいらっしゃいます。先生方のお働きに感謝しますと共に前途を祝福しましょう。後ほどご紹介します。

卒業生の皆さん、皆さんが三年前に入学された中学1年生の時はそれまでと変わりなく学校生活が続けられていました。静岡まつりの夜桜乱舞、メイプルコンサート、体育祭、文化祭、讃美歌コンクール、全校修養会、学校クリスマス、部活動、そして毎朝礼拝堂で讃美歌を歌い、礼拝を献げ、英和女学院の文化を肌で感じ吸収できました。しかし中学1年生の終わりの頃から新型コロナウイルス感染症の拡大によりオンライン授業が始まり、友だちにも会えず、その後の台湾スタディ・ツアー、学校行事、部活動は自粛、延期、中止となりました。それでも中学3年生の6月には体育祭で全校優勝、秋には県内でしたがスタディ・ツアーも実施できたのは幸いでした。

さて緑の皆さんはいよいよ高校に進学されます。自ら志願して高等学校教育を受けられます。この4月から高校の学習指導要領が変わります。知識や技能だけでなく、思考力・判断力・表現力、そしてこれまでの受け身の学び「何を教えられるのか」から「何を学ぶのか」という主体的な学びが求められます。国連が定めたSDGs（持続可能な開発のための目標）を通して現代の課題を知り、未来の地域や世界、地球規模の課題解決に向けて調べ学習、レポート、プレゼンテーションなどにも積極的に取り組みます。そして高等学校卒業の時には「あなたがたは地の塩である」「あなたがたは世の光である」とイエス様が言われたように、「地の塩 世の光」としてのミッション（使命）を抱き、巣立ってほしいと願っています。

そのミッションとは「心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。また、隣人を自分のように愛しなさい」です。イエス様は「それを実行しなさい。そうすれば命が得られる」と言われています。「命」とはひとりひとりに与えられている賜物です。イエス様はわたしたちの怠惰、愚かさ、過ち、弱さ、脆さ、儂さをご存じです。それでもなお、それだからこそ、あなたがたは神様を愛し、隣人を自分のように愛するようになる信じ、励ましておられるのです。隣人を自分のように愛する時、イエス様は共におられます。あなたと共にいるから「それを実行しなさい」と励ましておられるのです。イエス様が共におられると信頼し、互いに慰め励まし合って成長していきましょう。

2022年3月19日

静岡英和女学院中学校・高等学校

校長 大橋 邦一